



☆☆ニュースレター☆☆

第170号
発行日:2021.05.31
(since 2006.2.1)

このニュースレターはメールを登録している正会員および賛助会員のほか当団体が了承した希望者に、随時配信しております。配信中止を希望のかたは右記までご連絡ください。

NPO 法人・クライネスサービス

会長:稲垣 正彦

編集・発行責任者:事務局長・小林 弘司

千葉県佐倉市宮ノ台3-2-2

npo-kleines-463@catv296.ne.jp

TEL/FAX:043-463-1337

<http://www.catv296.ne.jp/~kleines/>



新型コロナ禍の活動状況

コロナコロナで明け暮れる日々、会員のみなさま如何お過ごしでしょうか。振り返ってみれば、そもそもこのウィルスの発生が報じられたのは、去年2020年の1月はじめ。中国武漢市に滞在中に発熱があった人が、日本に帰国後同月中旬に管轄保健所から新型コロナの第1例として診断されたところから始まりました。2019年末中国において発生したと考えられたところから、WHOが「COVID19」

(Coronavirus disease 2019)と名付けたこのウィルスはまたたく間に世界各地に拡大された結果「パンデミック (pandemic=地球的大流行)」と呼ばれるようになり、その後の経過はみなさまご承知の通りです。

感染者数に関して千葉県も首都圏の一部として決して少ないほうではなく、私たちのクライネスサービスにおいてもいわゆる「3密」をさけるために、昨年5月には活動を一時中止(事務所も休業)に追い込まれ、おもにパトロールカーで巡回する「ターパト(夕方パトロール)」や「夜間パトロール」のほか、「仲間と歩こう会」など各種イベントも中止することとしました。現在は日中行なわれ小学校の下校時見守りを主目的とした「デーパト」とこのまちの美観を高めそうと行なっている月2回の「清掃活動」のみ継続しており、一日も早く以前の活動や普通の生活に戻れるようになってほしいと願っています。(事務局)

《第22回定期総会開催される》

5月23日(日)志津コミセンにおいて総会が開催されました。コロナ禍とあって、来賓や特別会員らには出席をご遠慮いただき、委任状を活用しながら、限定的な正会員のみ少数人数の参加者で各議案が提案、決議されましたが、詳細については次号の「広報誌」で紹介されます。



第34回第一生命「サラリーマン川柳」より

「会社へは 来るなと上司 行けと妻」「抱き上げた 孫が一言 密ですよ」
「お若いと 言われマスクを 外せない」「YOASOBI が 大好きと言い 父あせる」
「まだ寝てる 帰ってみたら もう寝てる」(既発表分)